

令和8年度 9月補正予算概要

1	各会計補正予算総括表	1
2	一般会計総括表	2
3	主要事業等の概要	4
4	議案概要	21



加賀市

令和8年度9月補正 各会計補正予算総括表

(単位：千円 %)

区分		前 9 月 予	年 補 算	度 後 額	令 和 8 年 度			前年対比伸率	備 考
					現計予算額	9月補正予算額	合計		
一 般 会 計		43,015,800			37,289,200	263,400	37,552,600	△ 12.7	
特 別 会 計	国 民 健 康 保 険	6,305,100			6,607,800		6,607,800	4.8	
	後 期 高 齢 者 医 療	1,294,080			1,557,400	6,832	1,564,232	20.9	
	介 護 保 険	7,406,437			7,416,200	99,416	7,515,616	1.5	
	加賀山代温泉財産区	135,000			140,500		140,500	4.1	
	加賀山中温泉財産区	200,600			209,600	12,054	221,654	10.5	
	計	15,341,217			15,931,500	118,302	16,049,802	4.6	
企 業 会 計	病 院 事 業	12,453,300			11,266,200	9,760	11,275,960	△ 9.5	
	水 道 事 業	4,049,700			4,844,900	2,562	4,847,462	19.7	
	下 水 道 事 業	6,275,022			4,557,300	22,853	4,580,153	△ 27.0	
	計	22,778,022			20,668,400	35,175	20,703,575	△ 9.1	
合 計		81,135,039			73,889,100	416,877	74,305,977	△ 8.4	

令和8年度9月補正予算 一般会計総括表

歳 出		(単位：千円 %)							
款		前 9 月 予	年 補 算	度 正 後 額	令 和 8 年 度			前年対比伸率	構 成 比
					現計予算額	9月補正予算額	合 計		
1	議 会 費			275,438	283,327	2,580	285,907	3.8	0.8
2	総 務 費			4,152,291	4,276,908	120,260	4,397,168	5.9	11.7
3	民 生 費			13,143,886	13,219,395	21,387	13,240,782	0.7	35.3
4	衛 生 費			3,464,714	3,478,262	6,275	3,484,537	0.6	9.3
5	労 働 費			8,320	5,940	1,600	7,540	△ 9.4	0.0
6	農 林 水 産 業 費			519,088	546,748	0	546,748	5.3	1.4
7	商 工 費			1,041,112	1,312,783	8,000	1,320,783	26.9	3.5
8	土 木 費			7,719,097	3,845,646	53,215	3,898,861	△ 49.5	10.4
9	消 防 費			1,761,103	1,384,389	32,029	1,416,418	△ 19.6	3.8
10	教 育 費			6,556,475	3,985,452	18,054	4,003,506	△ 38.9	10.7
11	災 害 復 旧 費			121,800	393,500	0	393,500	223.1	1.0
12	公 債 費			3,974,078	4,282,889	0	4,282,889	7.8	11.4
13	諸 支 出 金			268,398	263,961	0	263,961	△ 1.7	0.7
14	予 備 費			10,000	10,000	0	10,000	0.0	0.0
計				43,015,800	37,289,200	263,400	37,552,600	△ 12.7	100.0

歳 入

(単位：千円 %)

款	前 9月 予	年 補 算	度 正 後 額	令和8年度			前 比	年 伸 対 率	構 成 比
				現計予算額	9月補正予算額	合 計			
1 市 税		9,479,210		10,136,100	0	10,136,100	6.9		27.0
2 地 方 譲 与 税		278,240		276,070	0	276,070	△ 0.8		0.7
3 利 子 割 交 付 金		6,000		35,000	0	35,000	483.3		0.1
4 配 当 割 交 付 金		55,000		71,000	0	71,000	29.1		0.2
5 株式等譲渡所得割交付金		83,000		95,000	0	95,000	14.5		0.3
6 法 人 事 業 税 交 付 金		190,000		215,000	0	215,000	13.2		0.6
7 地 方 消 費 税 交 付 金		1,800,000		2,040,000	0	2,040,000	13.3		5.4
8 ゴルフ場利用税交付金		87,000		72,000	0	72,000	△ 17.2		0.2
9 環 境 性 能 割 交 付 金		50,000		1,000	0	1,000	△ 98.0		0.0
10 地 方 特 例 交 付 金		45,000		95,000	0	95,000	111.1		0.3
11 地 方 交 付 税		8,902,000		8,177,000	0	8,177,000	△ 8.1		21.8
12 交通安全対策特別交付金		5,000		5,000	0	5,000	0.0		0.0
13 分 担 金 及 び 負 担 金		9,105		20,108	0	20,108	120.8		0.1
14 使 用 料 及 び 手 数 料		382,582		374,294	0	374,294	△ 2.2		1.0
15 国 庫 支 出 金		8,130,420		6,702,433	47,030	6,749,463	△ 17.0		18.0
16 県 支 出 金		2,566,870		2,397,763	23,024	2,420,787	△ 5.7		6.4
17 財 産 収 入		34,737		34,717	1,470	36,187	4.2		0.1
18 寄 附 金		1,216,400		1,321,200	0	1,321,200	8.6		3.5
19 繰 入 金		1,209,453		1,008,998	74,462	1,083,460	△ 10.4		2.9
20 繰 越 金		347,526		211,520	67,577	279,097	△ 19.7		0.7
21 諸 収 入		1,167,257		1,077,737	27,837	1,105,574	△ 5.3		2.9
22 市 債		6,971,000		2,922,260	22,000	2,944,260	△ 57.8		7.8
計		43,015,800		37,289,200	263,400	37,552,600	△ 12.7		100.0

主 要 事 業 等 の 概 要

1	物価高騰対応	
	生活バス路線維持・活性化事業	5
	学校給食における物価高騰対応事業	6
2	加賀市市民栄誉賞の創設事業	7
3	災害用備蓄品購入事業	8
4	地域密着型サービス等基盤等整備事業	9
5	地域密着型サービス事業所改修支援事業	10
6	小児オンライン医療サービス事業	11
7	オンラインを活用した児童発達支援試行事業	12
8	台湾友好都市訪問事業	13
10	市道B第152号線 消雪施設設置事業	14
11	一文橋（市道A第24号線） 橋梁更新事業	15
12	化学防護服等整備事業	16
13	公園施設長寿命化計画策定事業	17
15	【病院事業】自治体病院協議支援事業	18
16	【水道事業・下水道事業】上下水道料金改定事業	19
17	【下水道事業】加賀市浄化センター脱水機更新事業	20

事業の内容

【事業の目的】

昨今の人件費や燃料費の高騰に直面するバス事業者に対して、国の「物価高騰対応重点支援地方創生臨時交付金」の追加分を活用し、必要な支援を継続することで、市民等の移動手段であるバス路線の減便や路線縮小を未然に防ぎ、現在の運行水準を安定的に維持・確保する。

【概 要】

- 1 事業年度 令和8年度
- 2 総事業費 84,490千円
- 3 事業内容
バス路線運行助成費(補助金) 84,490千円
- 4 財源内訳
国(物価高騰対応重点支援地方創生臨時交付金 10/10) 20,000千円
その他(負担金) 6,340千円
市(まちづくり振興基金繰入金) 17,000千円
市(一般財源) 41,150千円

【予算額】

- 1 現計予算額 64,490千円
- 2 9月補正予算額 20,000千円
- 3 補正後の予算額 84,490千円

事業イメージ

◆バス運行本数(R8.3.15～)

<運行便数/1日>		北鉄加賀バス		
吉崎線	山代大聖寺線	温泉山中線	温泉片山津線	温泉大聖寺線
6便	6便	39便	10便	6便

キャンバス			
海まわり線	山まわり線	小松空港線	片山津橋立・循環線
5便	5便	5便	3便



物価高騰対応

学校給食における物価高騰対応事業

事業の内容

【事業の目的】

物価高騰による学校給食費への影響が懸念されることから、これまで通りの栄養バランスや質を保った学校給食を実施するため、給食単価の増額分を要求するもの。

【概 要】

- 1 事業年度 令和8年度
- 2 事業費 324,813千円
- 3 事業内容
 - (1) 準要保護児童生徒学校給食援助費 36,884千円
 - (2) 学校給食費無償化事業 287,929千円
- 4 財源内訳

国（物価高騰対応重点支援地方創生臨時交付金）	123,363千円
県（学校給食費負担軽減交付金）	137,508千円
市（一般財源）	63,942千円

【予算額】

- 1 現計予算額 313,813千円
- 2 9月補正予算額 11,000千円
- 3 補正後の予算額 324,813千円

事業イメージ

現在

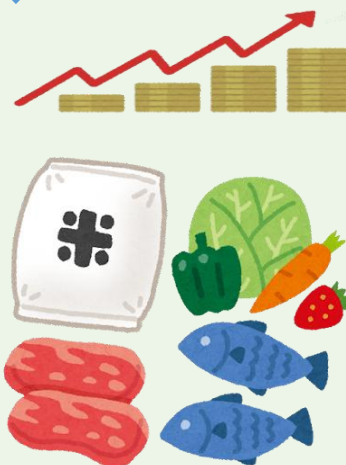
- ・現在も続く物価高騰による学校給食費への影響（学校給食物資及び給食資材等の高騰によるもの）

補正

- ・R8年度学校給食予算単価に3.5%の上昇を見込む
- ・小学校 14円 中学校 17円

補正後

- ・R8年度決算単価（予定）
- ・小学校 420円 中学校 485円



栄養バランスや質を保った給食の提供

加賀市市民栄誉賞の創設事業

【予算計上科目：2款 1項 1目中 一般管理費】

事業の内容

【事業の目的】

社会に明るい希望を与え、本市の名を高めた方々の栄誉を称えるため、「加賀市市民栄誉賞」を創設する。これにより受賞者の功績を広く顕彰するとともに、市民の郷土への誇りや愛着を育むことを目的とする。

【概 要】

1 事業年度	令和8年度
2 事業費	480千円
3 事業内容	
(1)選考審査会委員報酬費	54千円
(2)表彰関係費	426千円
4 財源内訳	
市（一般財源）	480千円

【予算額】

1 現計予算額	0千円
2 9月補正予算額	480千円
3 補正後の予算額	480千円

事業イメージ

【補正の理由】

「加賀市市民栄誉賞」の創設に伴い、選考審査及び授与式の挙行に必要な経費を計上するものである。

【事業内容】

スポーツ、文化、芸術などの各分野において、卓越した活躍により顕著な成果を収め、本市の名を高めた方を対象に選考を行い、「加賀市市民栄誉賞」を授与するとともに、授与式を挙行する。

【事業実施の流れ】

補正予算計上



1. 選考審査⇒審査会の答申を受け、受賞者を決定



2. 授与式挙行⇒加賀市市民栄誉賞を授与



成果⇒受賞者の功績を広く顕彰
市民の郷土への誇りや愛着の醸成

災害用備蓄品購入事業

危機対策課

【予算計上科目：9款 1項 5目中 防災活動推進費】

事業の内容

【事業の目的】

昨年5月に公表された石川県地震被害想定避難所への避難者数（約24,000人）に対応するため、避難生活に必要な物資（長期保存食、携帯トイレの3日目分）を追加で備蓄し、災害時に避難者に不足なく円滑に供給できるようにする。

【概要】

1 事業年度	令和8年度
2 事業費	69,004千円
3 事業内容	
(1) 需要費	24,800千円
4 財源内訳	
市（災害対策基金繰入金）	24,800千円

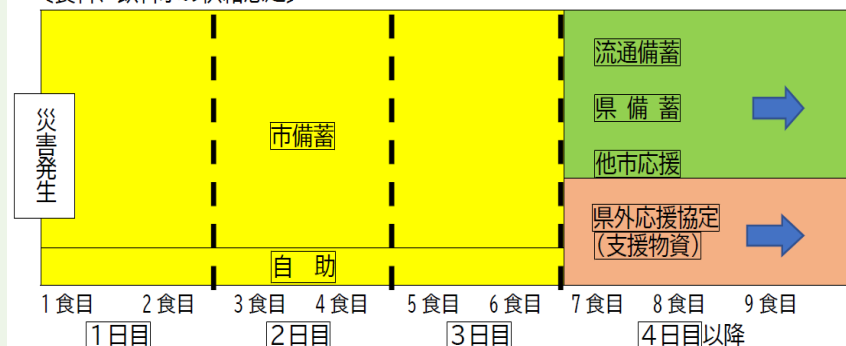
【予算額】

1 現計予算額	44,204千円
2 9月補正予算額	24,800千円
3 補正後の予算額	69,004千円

事業イメージ

【備蓄品購入計画】

〔食料、飲料水の供給想定〕



※非常時であること、また避難生活時は活動量が減ることから1日2食とする。

【備蓄品】

3日目分

- ・ 長期保存食
- ・ 携帯トイレ

地域密着型サービス等基盤等整備事業

事業の内容

【事業の目的】

地域での多様な通いの場への参加を促進し、介護予防や認知症予防等を推進するための拠点を整備する。

【概 要】

- | | |
|---------------------------|---------|
| 1 事業年度 | 令和8年度 |
| 2 事業費 | 9,000千円 |
| 3 事業内容 | |
| (1) 工事請負費 | 9,000千円 |
| 4 財源内訳 | |
| 県（石川県介護基盤施設等整備費補助金 10/10） | 9,000千円 |

【予算額】

- | | |
|-----------|---------|
| 1 現計予算額 | 0千円 |
| 2 9月補正予算額 | 9,000千円 |
| 3 補正後の予算額 | 9,000千円 |

事業イメージ

介護予防拠点整備 1施設

庄地区会館内に介護予防拠点を整備するため、床材をカーペット又はフローリングに改修する。地域型はつらつ元気塾等の介護予防活動に適した環境を整備し、地域住民が主体となった認知症予防や健康維持等の介護予防活動の充実・促進を図る。



介護予防・認知症予防の活動の促進



※参考 石川県介護基盤施設等整備費補助金交付金 概要

高齢者等が可能な限り住み慣れた地域において継続して日常生活を営むことを可能とするため、地域密着型サービス等地域の実情に応じた介護サービス提供体制の整備を促進。

- | | |
|------|-------------|
| 対象施設 | 介護予防拠点 |
| 補助率 | 定額補助(10/10) |
| 上限額 | 11,900万円/施設 |

地域密着型サービス事業所改修支援事業

【予算計上科目：3款 1項 5目中
地域介護・福祉空間整備費】

事業の内容

【事業の目的】

高齢者施設の排水能力を強化し、雨量の増加による浸水等の水害リスクを軽減することで、施設利用者の安全・安心を確保し安定的な運営を図るとともに、水害対策の強化を支援する。

【概 要】

1 事業年度	令和8年度
2 事業費	8,330千円
3 事業内容	
(1) 補助金	8,330千円
4 財源内訳	
国（地域介護・福祉空間整備等施設整備交付金 10/10）	8,330千円

【予算額】

1 現計予算額	0千円
2 9月補正予算額	8,330千円
3 補正後の予算額	8,330千円

事業イメージ

小規模多機能型居宅介護 1施設

施設の既設排水ポンプに新たな排水ポンプを追加設置し、排水能力を増強する改修工事を行うことで、大雨や降雪時の施設及び駐車場の浸水を防止するとともに、施設利用者の生活環境への影響を軽減し、避難経路の安全確保を図る。



利用者の安全・安心な生活を確保



※参考 地域介護・福祉空間整備等施設整備交付金 概要

高齢者施設等の利用者の安全・安心を確保するため、耐震化改修、水害対策に伴う改修等や施設の老朽化に伴う大規模修繕等を促進。

対象施設	定員29人以下の小規模事業所
補助率	定額補助(10/10)
上限額	833万円/施設（小規模多機能型居宅介護の場合）
下限額	80万円/施設

令和8年度9月補正予算 主要事業等の概要

小児オンライン医療サービス事業

健康福祉部介護福祉課・病院事業局

【予算計上科目：一般会計 4款 1項 1目中 地域医療推進費
病院事業会計 1款 1項 3目中 委託料】

事業の内容

【事業の目的】

デジタルを活用した医療サービスの一環として、アプリを使った小児オンライン医療サービスの実証を行う。

365日対応の「①小児オンライン医療相談」と、夜間・休日に利用できる「②小児オンライン診療」の2種のサービスを、市民がスマートフォンやパソコンから利用可能とし、子育て世代にやさしい環境づくりの一助となるようにサービスを提供する。

【概 要】

- 1 事業年度 令和8年度～令和9年度
- 2 総事業費 9,350千円
- 3 開始予定 令和9年1月～

【令和8年度 事業の概要】

- 1 事業費

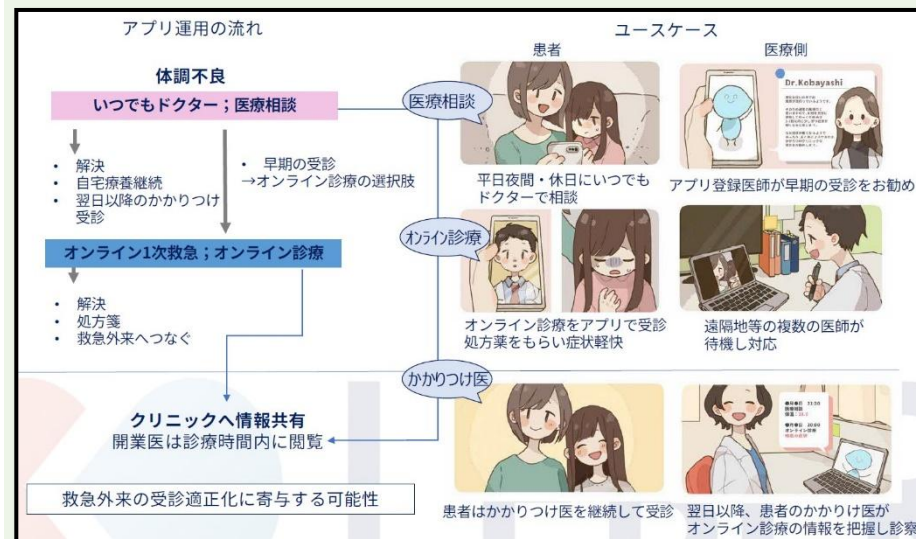
①地域医療推進費(一般会計)	990千円
②病院医業費用 経費	1,760千円
- 2 事業内容

(1) 初期導入費	① 一般会計 330千円	② 病院会計 770千円
(2) 利用料	① 一般会計 660千円	② 病院会計 990千円
- 3 財源内訳

一般会計(一般財源)	990千円
病院会計(一般財源)	1,760千円

事業イメージ

小児オンライン医療サービス利用の流れ



診療体制

時間帯	9時～18時	18時～22時	22時～翌9時
	対面診療	医療相談＆オンライン診療	医療相談
	かかりつけ医として対面診療を市内の医療機関が対応	医療相談：登録医 オンライン診療：非常勤雇用医師	※テキストチャット相談
		診療時間：平日・土曜 18:00-22:00 日曜・祝日 9:00-13:00 14:00-22:00	
		対象者：小児(0～15歳) 診療時間：1診療10分 平日・土曜 24診療枠 日曜・祝日 72診療枠	
		予約時間：当日17:00から21:30まで 診療枠の20分前まで予約可能	

オンラインを活用した児童発達支援試行事業

事業の内容

【事業の目的】

市内のリハビリテーション専門職の不足や児童専門の支援に関する知見・技術の拡充等の課題に対応するため、オンラインによる児童発達支援を行う。

具体的には、オンラインを活用したリハビリテーション専門職による早期伴走支援や療育支援を試行的に導入・効果検証等を行い、持続可能な児童発達支援体制の構築につなげる。

【概 要】

1 事業年度	令和8年度
2 事業費	2,222千円
3 事業内容	
(1) 委託料	2,222千円
4 財源内訳	
市（子ども未来基金繰入金）	2,222千円

【予算額】

1 現計予算額	0千円
2 9月補正予算額	2,222千円
3 補正後の予算額	2,222千円

事業イメージ

1 実施内容

(1) 専門職による早期伴走支援（スーパーバイズ）

① 対象

こども育成相談センターへの通所親子及び職員

② 内容

リハビリ専門職（理学療法士・作業療法士）による次のような支援

- ・発達アセスメント ・支援目標設定 ・研修
- ・個別支援計画作成支援 ・支援方法の提案
- ・評価方法の助言 ・ケース検討

※個別ケースを通して、アセスメント方法や効果測定 of 指標設定、検証など、市の支援手法等のあり方についての助言も実施する。

(2) オンライン療育支援

① 対象

こども育成相談センターへの通所が困難な家庭、発達に心配や困り感のあるこどものいる家庭など

② 実施方法

オンラインによる家庭での療育支援
(10名×4か月(月2回))



台湾友好都市訪問事業

観光課

【予算計上科目：2款 1項 14目中 国際親善交流費】

事業の内容

【事業の目的】

台湾の友好都市（台南市、高雄市、桃園市）を訪問し、友好交流の推進を図るとともに、9月より新規就航する「小松-高雄直行便」を活用した台湾南部からの誘客や、本市の伝統工芸である山中漆器の販路拡大を働きかけることにより、地域経済の活性化及び交流人口の拡大を図る。

【概 要】

- | | |
|-----------------|---------|
| 1 事業年度 | 令和8年度 |
| 2 事業費 | 2,500千円 |
| 3 事業内容 | |
| (1) 台湾友好都市訪問事業費 | 2,500千円 |
| 4 財源内訳 | |
| 市（一般財源） | 2,500千円 |

【予算額】

- | | |
|-----------|---------|
| 1 現計予算額 | 0千円 |
| 2 9月補正予算額 | 2,500千円 |
| 3 補正後の予算額 | 2,500千円 |

事業イメージ

〈主な訪問先〉

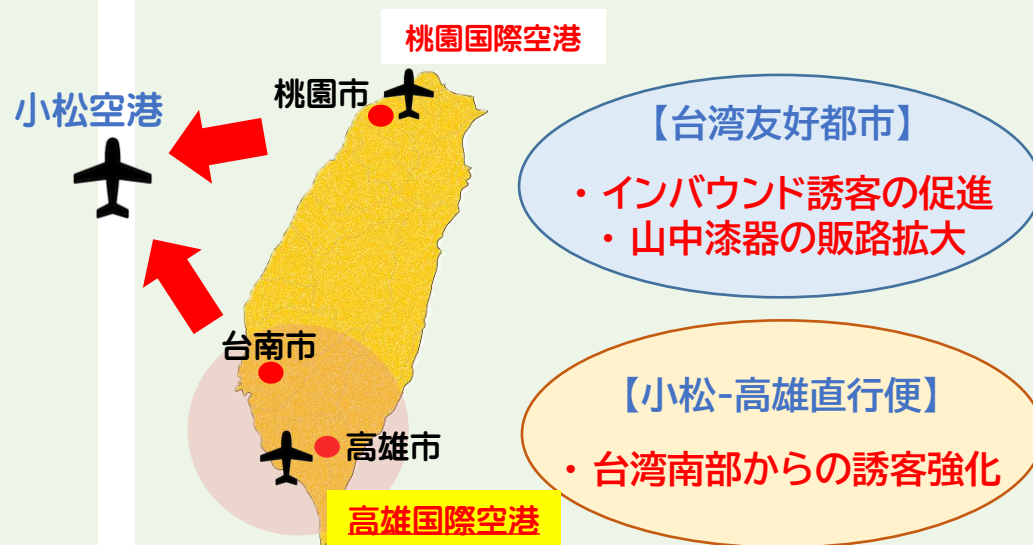
台南市政府、高雄市政府、桃園市政府

〈訪問期間〉

令和8年9月21日(月)～24日(木) 3泊4日

〈内 容〉

- ・ 桃園市より招待を受けた「台湾デザイン展in桃園」開幕式への参加、及び市政府表敬訪問を行う。
- ・ 友好都市である台南市、高雄市を表敬訪問し、9月より新規就航する「小松-高雄直行便」を活用した誘客や、山中漆器の販路拡大に向けた働きかけを行う。



市道B第152号線 消雪施設設置事業

事業の内容

【事業の目的】

市道B第152号線は、主要地方道と宇谷野工場団地を結ぶ主要路線であり、降雪時は大型車の往来によって、路面が圧雪状態となり、スタック等が発生しているため、消雪施設を整備し、冬期の交通空間を確保するとともに、地域産業の発展に寄与する。

【概 要】

- 1 事業年度 令和8年度～令和12年度
- 2 総事業費 119,400千円
- 3 事業内容 消雪施設設置 L=400m

【令和8年度 事業の概要】

- 1 事業費 10,900千円
- 2 事業内容
 - (1) 委託費 10,900千円
(水源調査、水源試掘調査)
- 3 財源内訳

市（一般財源）	10,900千円
---------	----------

【予算額】

- 1 現計予算額 0千円
- 2 9月補正予算額 10,900千円
- 3 補正後の予算額 10,900千円

事業イメージ



一文橋（市道A第24号線）

橋梁更新事業

事業の内容

【事業の目的】

橋梁長寿命化計画に基づき、計画的な架替えにより道路利用の安全性を確保する。

また、本橋を通る市道A第24号線は、大聖寺高校や久藤総合病院につながる重要な路線であるが、狭隘な道路のため朝夕の通学通勤時には交通に支障を来しており、本事業に併せて道路整備も検討し、安心安全な交通空間の確保を図る。

【概 要】

- 1 事業年度 令和8年度
- 2 事業費 3,700千円
- 3 事業内容
 - (1) 委託費 3,700千円
(橋梁架替概略検討)
- 4 財源内訳

市（一般財源）	3,700千円
---------	---------

【予算額】

- 1 現計予算額 0千円
- 2 9月補正予算額 3,700千円
- 3 補正後の予算額 3,700千円

事業イメージ



【全景 下流より】



架設 年次	橋長 幅員	点検結果 (健全性)	備考
1934	L=29.1m W= 3.5m	Ⅲ ※	車両制限2t

※ 機能支障の可能性あり、計画的な修繕が必要

化学防護服等整備事業

消防総務課

【予算計上科目：9款 1項 1目中 消防救急器材購入費】

事業の内容

【事業の目的】

NBC災害における最も重要な隊員防護資機材として平成22年に導入した現在の化学防護服及び必要資機材を更新する。

【概 要】

1 事業年度	令和8年度
2 事業費	6,225千円
3 事業内容	
(1) 旅 費	32千円
(2) 備品購入費	6,193千円
4 財源内訳	
国（再編関連訓練移転等交付金 8/10）	4,954千円
市（一般財源）	1,271千円

【予算額】

1 現計予算額	0千円
2 9月補正予算額	6,225千円
3 補正後の予算額	6,225千円

事業イメージ



老朽化した化学防護服及び必要資機材を更新し、NBC災害をはじめとする特殊災害対応能力の強化を図り市民の安心安全を守る。

NBC対応資機材

・ レベルA化学防護服	3 着
・ 気密試験機	1 基
・ 空気呼吸器	3 基
・ 空気呼吸器用ボンベ	6 本

公園施設長寿命化計画策定事業

地域学び・スポーツ課
【予算計上科目：10款6項6目中
その他体育施設整備費】

事業の内容

【事業の目的】

中央公園内にある野球場、スポーツセンター及びテニスコートは、老朽化が進んでおり、今後大規模改修を計画的に進める必要がある。その財源として、社会資本整備総合交付金を活用するため、交付金の申請に必要となる長寿命化計画を策定するもの。

【概 要】

1 事業年度	令和8年度
2 事業費	3,300千円
3 事業内容	公園施設長寿命化計画策定事業費 3,300千円
4 財源内訳	
市（一般財源）	3,300千円

【予算額】

1 現計予算額	0千円
2 9月補正予算額	3,300千円
3 補正後の予算額	3,300千円

事業イメージ

【令和8年度】

長寿命化計画策定



社会資本整備総合交付金申請



【令和9年度以降（交付金を活用した大規模改修）】

- ・ 令和9年度 野球場スコアボード棟改修工事
スポーツセンター改修工事実施設計
テニスコート改修工事実施設計
- ・ 令和10～11年度 スポーツセンター改修工事
テニスコート改修工事
野球場メインスタンド棟
改修工事実施設計
- ・ 令和12年度 野球場メインスタンド棟改修工事



野球場



スポーツセンター



テニスコート

自治体病院協議支援事業

病院事業局

【予算計上科目：1款 1項 3目中 委託料】

事業の内容

【事業の目的】

85歳以上の増加や人口減少がさらに進む2040年とその先を見据え、石川県が2次医療圏ごと策定する『新たな地域医療構想』の実現に向け、南加賀医療圏の医療提供体制の維持・強化を図り、医療圏の中核となる小松市と加賀市の自治体病院間での連携・役割分担について具体的な方策を検討するための協議会を設置する。

協議会では、専門的知見を有する外部事業者へ委託し、検討に必要となるデータの収集および俯瞰的な分析を行う。

【概 要】

- 1 事業年度 令和8年度
- 2 総事業費 5,000千円
- 3 完成予定 令和9年3月
- 4 事業内容

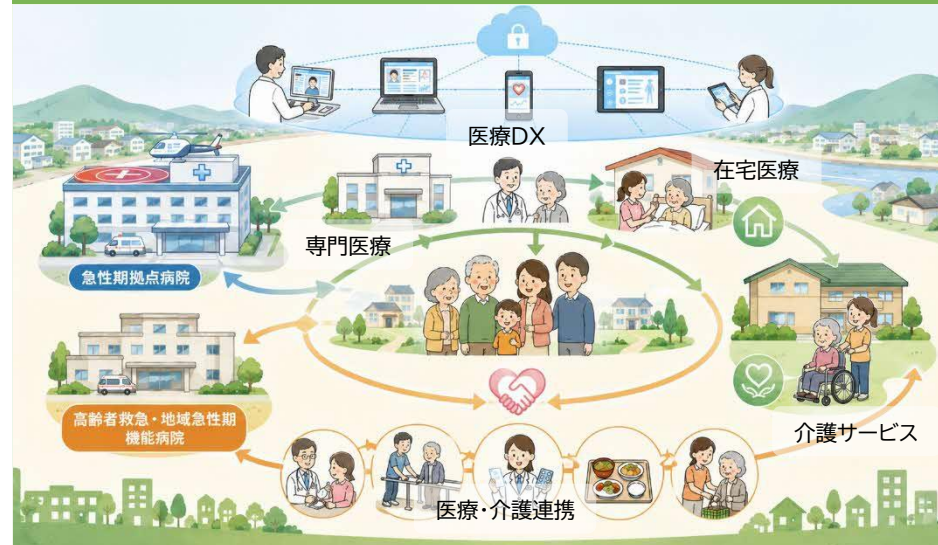
コンサルティング業務 一式

医療圏分析、診療機能分析、救急・包括期医療分析 等

- 5 財源内訳

市（一般会計繰出金） 5,000千円

2040年の地域医療体制イメージ



AI作成のイメージ図

- 医療圏内の病院は「急性期拠点病院（治す医療）」「高齢者救急・地域急性期機能病院（治し支える医療）」などの医療機能の中から、病院の医療機能を明確化し、2028年度までに県へ報告する必要がある。
- 加賀市医療センターと小松市民病院が、互いの強みを活かし、南加賀医療圏全体として最適な医療機能を分担・連携していくため、協議会で具体的な方策を検討する。
- 新たな地域医療提供体制においても、加賀市医療センターと小松市民病院の2つの病院を、自治体病院としてそれぞれ継続させることを前提とする。

上下水道料金改定事業

【予算計上科目 水道事業：1款 1項 4目中 業務費
下水道事業：1款 1項 7目中 業務費】

事業の内容

【事業の目的】

上下水道料金の改定に対応するため、料金システムの改修を行う。また、住民向けのチラシ等を作成・配布し、上下水道料金の改定を周知する。

【概 要】

- 1 事業年度 令和8年度
- 2 事業費 3,415千円
(水道2,562千円 下水道853千円)
- 3 事業内容
 - (1) 委託費 2,317千円
(水道1,738千円 下水道579千円)
 - (2) 印刷製本費 1,098千円
(水道 824千円 下水道274千円)
- 4 財源内訳
収益的収入 3,415千円
(水道2,562千円 下水道853千円)

【予算額】

- 1 現計予算額 0千円
- 2 9月補正予算額 3,415千円
(水道2,562千円 下水道853千円)
- 3 補正後の予算額 3,415千円
(水道2,562千円 下水道853千円)

事業イメージ

料金改定について

改定の時期	4月
平均改定率	水道25%、下水道15%
基本水量の変更	水道、下水道ともに基本水量を8m ³ に変更
改定の範囲	水道料金、下水道使用料の全てが対象

(単位:千円)

内容		委託費	印刷製本費	合計	備考
料金システムの改修		1,875		1,875	料金システム eclear改修
周知チラシの配布		442	216	658	検針員に配布業務委託
納付書のプレ印刷変更			882	882	新料金表の記載対応
合計		2,317	1,098	3,415	予算科目 業務費
水道	75%	1,738	824	2,562	1. 1. 4
下水道	25%	579	274	853	1. 1. 7

加賀市浄化センター脱水機更新事業

下水道課

【予算計上科目：1款 1項 5目中 処理場費】
【予算計上科目：2款 1項 5目中 処理場建設費】

事業の内容

【事業の目的】

下水処理場の施設更新を実施し、施設の効率化を図る。安定した水処理施設を維持するため加賀市浄化センターの脱水機更新工事を実施する。

【概 要】

- 1 事業年度 令和8年度
- 2 事業費 22,000千円
- 3 事業内容
 - (1) 委託費 (1-1-5-16) 10,000千円
 - (1) 工事請負費 (2-1-5-24) 12,000千円
- 4 財源内訳
 - 下水道事業会計（収益的収入）10,000千円
 - 下水道事業会計（内留保資金）12,000千円

【予算額】

(1-1-5-16)

- 1 現計予算額 0千円
- 2 9月補正予算額 10,000千円
- 3 補正後の予算額 10,000千円

(2-1-5-24)

- 1 現計予算額 0千円
- 2 9月補正予算額 12,000千円
- 3 補正後の予算額 12,000千円

事業イメージ



【脱水機更新工事】
「脱水機本体」

汚泥を搬出するために水分を減少させる施設



【汚泥運搬業務】
「汚泥運搬位置図」

脱水機の更新工事が完了するまで加賀市浄化センターから大聖寺川浄化センターへ応急的に汚泥運搬を行う。
(週3日約5カ月)

令和8年9月加賀市議会定例会議案概要

◇報告案件（2件）

報告 番号	件 名	概 要
14	令和7年度決算に基づく健全化判断比率について	地方公共団体の財政の健全化に関する法律第3条第1項の規定により、実質赤字比率、連結実質赤字比率、実質公債費比率及び将来負担比率を、監査委員の意見を付けて議会に報告するもの。
15	令和7年度公営企業決算に基づく資金不足比率について	地方公共団体の財政の健全化に関する法律第22条第1項の規定により、公営企業の資金不足比率を、監査委員の意見を付けて議会に報告するもの。

◇予算案件・補正（7件）

議案 番号	件 名	概 要	
42	令和8年度加賀市一般会計補正予算	補正額 補正後	263,400千円 37,552,600千円
43	令和8年度加賀市後期高齢者医療特別会計補正予算	補正額 補正後	6,832千円 1,564,232千円
44	令和8年度加賀市介護保険特別会計補正予算	補正額 補正後	99,416千円 7,515,616千円
45	令和8年度加賀山中温泉財産区特別会計補正予算	補正額 補正後	12,054千円 221,654千円
46	令和8年度加賀市病院事業会計補正予算	補正額 補正後	9,760千円 11,275,960千円
47	令和8年度加賀市水道事業会計補正予算	補正額 補正後	2,562千円 4,847,462千円
48	令和8年度加賀市下水道事業会計補正予算	補正額 補正後	22,853千円 4,580,153千円

◇条例案件（7件）

議案 番号	件 名	概 要
49	加賀市市民栄誉賞表彰条例について	広く市民から郷土の誇りとして敬愛され、社会に明るい希望を与え、加賀市の名を高めたものについて、その栄誉をたたえ、表彰することにより、市民のふるさと意識の高揚に資することを目的として制定するもの。
50	山中温泉文化会館及び山中児童センターの廃止等に伴う関係条例の整理に関する条例について	令和6年能登半島地震により損傷し、使用を停止している山中温泉文化会館及び山中児童センターについて、山中温泉文化会館を廃止するほか山中児童センター等の建替えに向けた一時的な移転に伴い、関係条例を改正するもの。 ○加賀市立文化会館条例 ○加賀市地区会館条例 ○加賀市公民館条例 ○加賀市老人福祉センター及び児童センター条例
51	加賀市営住宅条例の一部改正について	住宅確保要配慮者が増加していることを踏まえ、市営住宅への入居を希望するものが、連帯保証人を確保することができない場合に対応するため、所要の改正を行うもの。
52	加賀市水道事業給水条例の一部改正について	人口減少による収入減や物価高騰等により経営が悪化している上下水道事業について、加賀市上下水道事業経営検討委員会の答申を踏まえ、持続可能な事業運営のため、水道料金及び下水道使用料の改定を行うもの。 ○平均改定率 水道料金 25%引き上げ 下水道使用料 15%引き上げ
53	加賀市公共下水道条例の一部改正について	
54	加賀市農業集落排水施設及び小規模集合排水処理施設条例の一部改正について	
55	加賀市地域下水道条例の一部改正について	

◇その他案件（６件）

議案 番号	件 名	概 要
56	令和７年度加賀市決算認定について	地方自治法第233条第3項の規定により、令和７年度の決算を、監査委員の意見を付けて議会の認定に付すもの。
57	令和７年度加賀市病院事業会計決算認定について	地方公営企業法第30条第4項の規定により、令和７年度の病院事業、水道事業及び下水道事業の決算を、監査委員の意見を付けて議会の認定に付すもの。
58	令和７年度加賀市水道事業会計決算認定について	
59	令和７年度加賀市下水道事業会計決算認定について	
60	請負契約の締結について	山中温泉文化会館及び山中児童センター解体工事について、請負契約を締結する。 ○契 約 金 額：319,880,000円 ○契約相手方：谷口・ミヤジマ・ガイド特定建設工事共同企業体
61	請負契約の締結について	平岩橋修繕工事について、請負契約を締結する。 ○契 約 金 額：268,510,000円 ○契約相手方：株式会社ミヤジマ建設